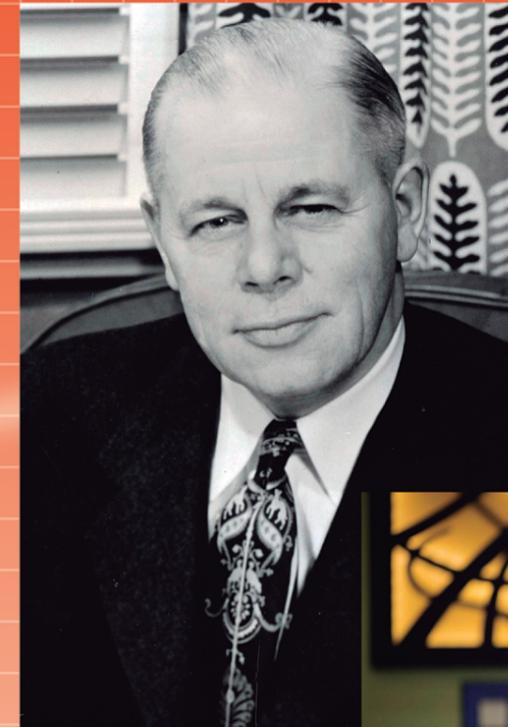
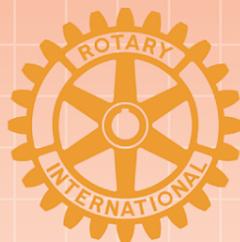


GOVERNOR'S Monthly Letter



人類に
奉仕する
ロータリー

Rotary



District 2510

2016-2017年度国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」



国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度地区目標

- 全クラブがMy Rotaryに、登録しロータリー・セントラルで目標を設定して下さい。
- 地区財団活動資金(DDF)の少なくとも20%以上をポリオプラスに寄贈する。
- ロータリー財団100周年を記念し、年次基金への寄付を前年度より5%増やす努力を。
- 地区全体の会員数を3%増やす努力を。

魅力あるクラブづくりで会員増強を

CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●米山梅吉記念館便り	12
●国際ロータリー2016年規定審議会その後	2	●ハイライトよねやま	13
●2018-19年度会長サミュエル・オオリ氏	3	●2019-2020年度ガバナーノミネー候補者推薦のお願い	13
●RI会長代理のご紹介	4	●ロータリーコーディネーターNEWS	14
●ガバナー公式訪問報告	5	●地区カレンダー	15
●第50回「おたる潮まつりねりこみ」参加	10	●出席率・会員数	16
●新会員のご紹介/計報	11	●文庫通信	17
●米山奨学生のご紹介	12		

公式訪問(その1)



国際ロータリー第2510地区

2016-2017年度ガバナー **武部 實**
(札幌南RC)

7月11日深川、妹背牛ロータリークラブを皮切りに公式訪問がスタート致しました。8月10日現在25クラブを訪問いたしました。どのクラブからも身に余る歓迎を受けました。心より感謝申し上げます。橋本代表幹事と「とても偉くなったような気がして、勘違いしてしまう」と話しながら、戒めの心を忘れないことを確認したところであります。

宿泊を致しました留萌、羽幌、えりも、静内ではお酒を酌み交わしながら熱くロータリーを語り合い、留萌ではとても美しい夕日の歓迎を受けました。訪問した全てのロータリークラブとの出会いを紹介したいのですが紙面の都合上一部の紹介になりますが、紹介できないクラブについてはガバナー公式訪問報告のページをご覧くださいと思います。

妹背牛ロータリークラブの会員数は9名でしたが「独居老人の病歴・健康状態・緊急連絡先などを記載したカードをプラスチック製のバトンに入れ冷蔵庫に保管し、消防隊員や医師に情報を伝える(救急リレーバトン)」を作成し、社会福祉協議会に寄贈する事業を5,6年前から続けていました。少人数のクラブであっても人道的奉仕活動が出来る見本だと思いました。又、会長5,6回経験の会員が何人もおられ、会長をやりたい方は妹背牛にいらっしゃいとのお話に皆大笑いでありました。

羽幌ロータリークラブは人口7,300人で会員数46名でした。おそらく人口比率からする

と当地区No.1と思われまます。ライオンズクラブも45名程度の会員数があるとのこと。その秘訣を会員増強セミナーに於いて紹介して頂きたいと思います。

芦別ロータリークラブはロータリークラブの存続の危機を自覚し、今年度は会員増強による奉仕活動の基盤の強化に専念すべきとの大ベテランの会員増強委員長の発言に心を打たれました。まさにその通りだと思いました。全ての奉仕活動をストップして奉仕活動の基盤の強化のために会員増強に全力を挙げるのも一つの方法です。

蘭越ロータリークラブの会員数は10名で委員会は10委員会でした、何事も全会員で話し合う調和のとれたクラブでした。大変失礼でありましたが「一つの考え方として、蘭越ロータリークラブ委員会では駄目なのかと思いました。委員長は会長で副委員長が幹事であることが現実的ではないだろうか」と問いかけました。極端であるかもしれませんが、活性化が期待できる合理的組織のヒントにして頂きたいと思います。

残念なことに大変失礼な会員もおりました。私の卓話中赤タスキをした会員の二人がかなり大きな声で私語をしていました。会員の何人かがそちらの方を度々見るのですが結局最後まで止めませんでした。私は彼らと特に面識がありませんが確信犯なのかもしれません。ロータリアンであるならば直接注意する勇気も必要だと思います。 つづく



国際ロータリー2016年規定審議会その後

2016年度規定審議会代議員 **丸山 淳士**
(札幌真駒内RC・PG)

規定審議会が終了し、3ヶ月が経過いたしました。その後の皆さまから寄せられた質問や疑問事項について述べようと思います。

英文の「手続要覧」はすでにRIのホームページに掲載されました。日本語の手続要覧はロータリークラブ定款の部分のみ発表されています。10月頃にはすべての手続要覧が日本語版で発表されると思われます。製本として手元に届くには今年12月頃になるものと予想されます。

クラブ理事会に関しては、すでに殆どのクラブで報告書が作成されており、問題提起はありませんでした。また、クラブ理事会に会計が加わることも理解が得られたと思います。休日を含む週の例会取りやめに関して、「…することができる」という文言から、そうしなくても良いのでは無いかという疑問が寄せられました。しかし、クラブ定款第6条の条文そのものには一切変更は無く、(c)の取消の項目に今回新たに、「またはその週に一般に認められた祝日を含む国民の祝日が含まれる場合」という文章が挿入されたただけなのです。…その後の1年に4回まで例会を取りやめることができる…も同じ項目に記載されています。現在その国の祝日に例会を開催しているロータリークラブは世界に皆無であります。今後祝日を含む週に例会を開催すると言うことは、この条文を無視することとなります。ですから必ず例会は取り消しとしなければなりません。もちろんロータリークラブ定款に従わなくても罰則はありません。また、今回の「柔軟性」という決定により、自分たちのクラブ細則で決定されたことは最優先されますので、定款に反したクラブ細則を独自に作成しても構いません。

入会金に関する質問も寄せられています。今回の規定審議会では、その趣旨は新入会員が入会しやすくするためということで、入

会金を取らないようにしようという趣旨ではありますが、手続要覧の文言から「入会金」という言葉を削除しただけです。その代わりに新しい文言の挿入は一切ありません。入会金を取らないようにしよう、またはとってはいけないという趣旨の文言の挿入は一切無いのです。ですから、自分たちのクラブ細則で「入会金」という文言を使用しても全く問題はありません。自分たちのクラブ運営に、新入会員からの入会金が必要であれば、クラブ細則で決めれば良いことです。

出席に関する質問について。今回の規定審議会の特徴である「柔軟性」という言葉が、クラブの例会頻度と適切な出席要件の2項目に与えられたと言うことです。クラブの例会頻度と適切な出席要件(たとえば参加型の奉仕活動など)、欠席による終結の方針の修正または削除に関してクラブ細則で各クラブ独自で決定することが許され、それが標準クラブ定款または規定に反していても優先されることが決まりました。クラブ細則に変更が無い場合は従来通りの規定となることは言うまでもありません。

人頭分担金について。規定審議会の半日をさいて討議された人頭分担金の増額ですが、来年度から年間4ドルづつ増額となり、3年間で国際ロータリーのリーマンショック以来の負債を解消できることになりました。その後人頭分担金をどうするかは次回の規定審議会会議によって決定されることになっています。

各クラブに今回の規定審議会立法案の採択された案件を配布いたしました。各クラブの事務局または会長に問い合わせ下されると詳細を見ることができます。なぜ、そういう案件が出たかという詳細が記載されています。どうぞご参考になさってください。

2018-19年度会長にサミュエル・オオリ氏

国際ロータリー会長指名委員会が開かれ、2018-19年度会長として、カンパラ・ロータリークラブ(ウガンダ)所属のサミュエル・オオリ氏を満場一致で指名しました。対抗候補者が出なければ、10月1日をもってオオリ氏が会長ノミニーとなります。

オオリ氏は、ロータリーには「変化をもたらそうとする驚くべき情熱」があるとし、会長として「この情熱と誇りを生かして、すべてのプロジェクトが平和と繁栄の原動力となるようにしたい」と考えています。

ロータリーのリーダーとしてのオオリ氏の一番の関心は、会員増強と拡大です。ウガンダでは、自身が地区ガバナーを務めて以来、クラブ数がわずか9クラブから89クラブにふくらみました。もっと多くの女性、青少年プログラムの参加者、学友、地域社会の人びとにロータリーに参加してもらい、今後数年間にロータリー会員を増やすために、元リーダー、現リーダー、未来のリーダーの協力が必要だと訴えます。

「ロータリーのいない場所、また、入会を誘われたことのない潜在的会員が多く存在する」とオオリ氏。「問題は、ロータリアンが自分が入会した後で、扉を閉ざしてしまうことです」

Institute of Corporate Governance of Ugandaの現CEO。以前には、アフリカ開発銀行、ウガンダ商業銀行、ウガンダ開発銀行の取締役でした。ハーバードビジネススクールを含む米国、英国、日本、スイス、タンザニアの教育機関で、法律、雇用関係、経営、企業資源管理、マイクロファイナンス、マーケティングを学びました。

1978年にロータリー入会。以来、ロータリー財団地域コーディネーター、RI会員組織地域コーディネーター、国連環境計画と国連人間居住計画へのRI代表、RI理事、インターナショナル・ポリオプラス委員会委員、薬物乱用防止タスクフォースメンバー、監査委員会の委員、ロータリー財団管理委員、ロータリー財団財務委員長、投資委員会委員を歴任しました。ロータリー財団ベネファクターであり、ノラ夫人とともにメジャードナーとポール・ハリス・フェローでもあります。

RI会長指名委員会の委員は、以下の方々です(敬称略): Sudarshan Agarwal(インド、Delhiロータリークラブ)、Şafak Alpaya(トルコ、Istanbul-Sisliロータリークラブ)、Ronald L. Beaubien(米国、Coronadoロータリークラブ)、John B. Boag(オーストラリア、District 9650ロータリーEクラブ)、Elio Cerini(イタリア、Milano Duomoロータリークラブ)、Luiz Coelho de Oliveira(ブラジル、Limeira-Lesteロータリークラブ)、Frank N. Goldberg(米国、Omaha-Suburbanロータリークラブ)、Kenneth W. Grabeau(米国、Nashua Westロータリークラブ)、Jackson S.L. Hsieh(台湾、Taipei Sunriseロータリークラブ)、Mark Daniel Maloney(委員長、米国、Decaturロータリークラブ)、Barry Matheson(ノルウェー、Jessheimロータリークラブ)、小沢一彦(日本、横須賀ロータリークラブ)、Ekkehart Pandel(ドイツ、Bückeburgロータリークラブ)、Noraseth Pathmanand(タイ、Bang Rakロータリークラブ)、Robert S. Scott(カナダ、Cobourgロータリークラブ)、John C. Smarge(米国、Naplesロータリークラブ)、Michael F. Webb(英国、Mendipロータリークラブ)





2016-17年度地区大会 RI会長代理のご紹介

こぶない しゅういち
小船井 修一
ゆきこ
令夫人 **小船井 雪子**

生年月日

1949年1月16日生まれ

職業

株式会社 エイコー 代表取締役
職業分類 自動車小売業（フォルクスワーゲン、オーディ正規代理店）

ロータリー歴

1984年6月	釧路ロータリークラブ入会
1999-00年度	釧路ロータリークラブ会長
2000-01年度	RI第2500地区第七分区分区代理
2002-03年度	RI第2500地区ガバナー（ビチャイ・ラタクル会長年度）
2006-08年度	財団年次寄付コーディネーター（第一ゾーン）
2006-10年度	会員増強ゾーンコーディネーター（第一ゾーン）
2007-08年度	ロータリー家族地域コーディネーター
2008-10年度	恒久基金日本委員会委員
2010年4月	規定審議会代表議員
2012年7月	RI第2550（栃木）地区大会RI会長代理（宇都宮市）
2013年4月	2013年 規定審議会代表議員（世話人代表）
2010-14年度	ロータリーコーディネーター補佐（第一ゾーン）
2013-15年度	国際ロータリー研修リーダー（第一ゾーン）
2008-15年度	RI第2500地区財団委員長
2011-15年度	RI第2500地区研修リーダー
2015年10月	RI第2600（松本）地区大会RI会長代理（松本市）
2016年4月	2016年 規定審議会世話人（オブザーバー出席）
2016年9/11月	GETS(ガバナーエレクトトレーニングセミナー) 研修チームリーダー
2016年10月	RI第2510地区（北海道西部）地区大会RI会長代理(予定)
2017-18年度	RI第2500地区研修リーダー

ジャードナーレベル4、PHS（ポール・ハリス・ソサエティ）創始会員（2016年7月1日現在）

参考資料 地区外の活動のみ列記（過去5年間主なもの）

- 2011年6月山形地区会員増強セミナー講師
- 2011年11月ロータリー研究会職業奉仕セッションパネラー
- 2012年11月鹿児島地区大会記念シンポジウムパネラー
- 2012年11月ロータリー研究会規定審議会セッションパネラー
- 2013年1月青森八戸地区IM講師
- 2013年2月2820地区（茨木）第五分区分区IM講師
- 2013年7月2570地区（埼玉）地区会員増強セミナー講師
- 2014年2月2670地区（四国）徳島分区分区IM講師
- 2014年3月3330地区（タイ）指導者育成セミナー講師
- 2014年10月2630地区（岐阜・三重）地区大会記念講演講師
- 2014年11月2770地区（埼玉）指導者育成セミナー講師
- 2015年4月2520地区（岩手）指導者育成セミナー講師
- 2015年5月2650地区（京都）地区研修・協議会記念講演講師
- 2015年7月国際ロータリーウェブセミナー（会員増強）パネラー
- 2015年9月2740地区（佐賀・長崎）職業奉仕セミナー講師（唐津市）
- 2015年10月2510地区（北海道西部）指導者育成セミナー講師（岩見沢市）
- 2015年10月2610地区（石川・富山）指導者育成セミナー講師（白山市）
- 2015年11月2620地区（静岡・山梨）指導者育成セミナー講師（甲府市）
- 2015年11月2740地区（佐賀・長崎）指導者育成セミナー講師（唐津市）
- 2015年11月2530地区（福島）指導者育成セミナー（福島市）
- 2016年2月2630地区（岐阜・三重）職業奉仕セミナー講師（岐阜市）
- 2016年5月2840地区（群馬）地区研修・協議会記念講演（藤岡市）

ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日より掲載が前後する場合がございますのでご了承下さい。

深川・妹背牛ロータリークラブ 7月12日

7月12日、第1グループ深川IRC・妹背牛RCとの合同例会に武部實ガバナーをはじめ、石川士史ガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事、佐藤源五郎地区副代表幹事が公式訪問されました。

会長・幹事懇談会、クラブ協議会を経て、例会において武部ガバナーより、地区活動方針をスピーチしていただきました。

武部ガバナーは「職業上高い倫理基準を保ち社会奉仕し、各自の職業を高潔なものにすることを目的に据えた奉仕団体。偉い人たちでも富裕層の集まりでもありません。」と力を込めた話をいただき、今年度の地区目標について「会員数の減少で大胆な組織改革が必要になる地域と共に活動する上で、奉仕プログラムが喜ばれているか一部の人に対する奉仕にとどまっていなにかを改めて考えて欲しい」というお話に会員一同武部ガバナーのお考えに納得させていただきました。

最初ガバナー公式訪問でしたが明るくはつらつとした武部ガバナーの笑顔に深川クラブ会員一同、元氣と勇気を頂きました。



留萌ロータリークラブ 7月13日

7月12日、ガバナー公式訪問の第1日目を終えて留萌で前泊されると聞き、お疲れとは思いましたが「ガバナーを囲む会」を企画いたしました。

雨や強風などの心配もいらぬ絶好の天候の中、留萌のおもてなし料理「浜焼き」で楽しい時間を一緒にさせていただき、武部ガバナーと気さくに会話していただいたことはクラブメンバーにはとても貴重な時間だったと思います。

留萌自慢の日本一の夕日も眺めることができ、武部ガバナー、同行幹事様たちもとても喜んでいただけ、自画自賛ではありますがとても有意義な時間だったと思います。翌日の公式訪問の席では、前日の懇親会が功を奏したのかクラブ協議会でもメンバーが生き生きと発言していたのが印象的です。

厳しくご指導いただいたこと、気さくに会話していただいたこと、武部ガバナーのお人柄を感じる公式訪問の時間となりました。留萌にまたいらして下さい。クラブとして大歓迎いたします。本当にありがとうございました。



羽幌ロータリークラブ 7月14日

本年度のガバナー公式訪問として、7月14日、武部ガバナー、橋本地区代表幹事、佐藤地区副代表幹事、同第1グループ石川ガバナー補佐の4名で、当クラブをご訪問いただきました。

午前10時から当クラブの会長、副会長、幹事での会長・幹事懇談会、11時からのクラブ協議会では、各委員長から活動目標、及び計画を発表した後、武部ガバナーからそれぞれの計画に対し、感想及び具体的なお指導、ご指導をいただきました。

12時15分からの例会では、武部ガバナーより規定審議会での変更やご自身の体験を踏まえた地域での活動の様子、財界さっぽろでのインタビューなど貴重なお話をいただき、また橋本代表幹事から、地区大会への参加、登録の願いがあり、和やかな雰囲気の中で無事公式訪問を終えられました。



札幌手稲ロータリークラブ 7月16日

新年度を迎えて間もない7月16日に武部ガバナー、竹原ガバナー補佐、橋本地区代表幹事をお迎えし公式訪問が行われました。

会長・幹事懇談会では、当クラブで長年に亘って活動してきた「ロータリー杯争奪西区・手稲区中学校スポーツ大会」、「高校生奨学金」等の説明をしました。武部ガバナーより青少年の健全な育成を目指した意味深い継続事業であると賛辞をいただきました。クラブ協議会では、各委員会の今年度活動内容の発表と新会員3名のスピーチ後、当クラブの確固たるロータリー理念に大変感心し、今後の発展に大いに期待する旨のお褒めの言葉を頂きました。例会では、財界さっぽろ7月号掲載の記事を通して今年度の方針についてお話を頂きました。

武部ガバナーの気さくなお人柄と竹原ガバナー補佐の温かいお気遣い、橋本地区代表幹事の明るさに会員一同感心し、心より感謝申し上げます。

**江別西ロータリークラブ** 7月19日

7月19日(火)例会場の江別市民会館において午前10時から、武部ガバナー、枝廣ガバナー補佐、橋本代表幹事、前田ガバナー補佐幹事をお迎えして、会長・幹事懇親会が開催されました。

11時からはクラブ協議会が開かれ、森木会長から当クラブの現状と問題点を挙げ、各委員会からは、今年度の事業計画、活動方針を発表させて頂きました。この中で会員増強を28名から30名の純増と、江別西ロータリークラブで主催する奉仕活動を検討中との話を発表したところ、武部ガバナーから「地域と共に」与える活動ではなく地域の方々の活動に参加し、共に活動することによって、ロータリーの意義とロータリーの存在を知って頂く事が重要です。とのお話で、現在江別西ロータリークラブが行っている「あけぼの幼稚園バザーの参加」「友愛病院夏祭りへの参加」「中津湖周辺清掃への参加」「ひまわり畑祭りへの参加」等地域と共に奉仕活動を行っている事が、武部ガバナーよりお褒めのお言葉をいただき、当クラブとして自信を持って奉仕活動を進めて行く助言となりました。例会終了後に記念写真を撮り無事終了することが出来ました。有難うございました。

**千歳セントラルロータリークラブ** 7月19日

本年度7箇所目の公式訪問に、武部ガバナー、高木繁秀第7グループガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事の計3名で公式訪問にお越しいただきました。

当日は、16時30分より会長・幹事・会長エレクト懇談会では、クラブ活動の映像を見て頂き我がクラブの活動記録歴史などを認識頂きながら懇談を進めさせて頂きました。

クラブ目標の6個の重点目標についてご説明させて頂きました。会長エレクトセミナーで武部ガバナーがライオンズクラブともどもどん交わった事業を行って下さいとのご指導をヒントに桜プロジェクトでは、6団体で(千歳ロータリークラブ、千歳セントラルロータリークラブ、千歳ライオンズクラブ、千歳中央ライオンズクラブ、国際ソロプチミスト、一般社団法人千歳青年会議所)一致団結し100万円の寄付を行うことが出来ました。但し、ご指摘の通り事業を絞ったほうがいいのではないかとご指導いただき今後クラブとしても検討したいと思います。

続いて、理事懇談会も和やかに行われました。各理事より活動内容をご報告させて頂き、組織について、スリム化についてご指導を頂きました。組織をスリム化し活動内容の濃い組織を検証し次年度に繋げていこうと思います。

例会の卓話では、一部の人对する奉仕活動に留まっていないかどうか。また、自己満足的活動に終わってはいないかどうか。今一度検討して頂きたいと話されました。こういったことを十分検討して、地域と共に奉仕活動を行うことによって、ロータリーの公共イメージと認知度の向上に繋がっていききたいと思います。

今年度の集大成は、長泉ロータリークラブ友好締結20周年になります。6つの重点項目を達成すべく邁進してまいります。

**砂川ロータリークラブ** 7月20日

ガバナー公式訪問が7月20日に砂川パークホテルにて行われました。

午前10時より会長・幹事懇談会を1時間程度して頂き、主に当クラブとしての会員増強の取り組みなどが話題の中心になりました。

11時より理事役員・委員長が出席しクラブ協議会が開催されました。各委員長が活動計画に基づいて事業の内容等を発表して頂き最後に武部ガバナーより総評を頂きました。その中で砂川ロータリークラブの活動は様々な団体と協調して事業に取り組んでいることにご感心して頂きこれからの活動に期待を寄せておられました。

12時30分より通常例会に移り武部ガバナーには30分程度卓話をして頂きました。その中でロータリークラブ全体の現状と2510地区70クラブがどのように地域に根差したか活動をしていくべきかを具体的にお話をされていました。また各クラブが現状に合ったクラブ運営をしていくためにも例会の回数、各委員会の併合など将来のロータリークラブが向かうべき方向性を示して頂きました。例会終了後、全員で記念撮影をして終始和やかな楽しい公式訪問例会になりました。

**芦別ロータリークラブ** 7月21日

年度がスタートして早々の「ガバナー公式訪問」、沼前第2グループ担当ガバナー補佐(芦別RC)からのきめ細かい連絡をいただきながら準備を進めておりました。武部ガバナー、橋本地区代表幹事とも仕事で何度も芦別にお越しになったことがあり、我々クラブとしても、緊張しながらというよりも楽しみにお待ちしております。

午前10時からの会長・幹事懇談会、11時からのクラブ協議会とも、大変和やかな雰囲気の中でRI会長方針、地区方針などを丁寧にご説明いただきました。私(坂田)は、武部ガバナーが断行された地区委員会の再編成に賛同しておりましたので、当クラブが本年度から導入したCLPによる委員会の再編成へのご意見をいただきたく思っていました。幸い、高い評価をしていただきほっと胸をなでおろしました。

例会におきましても、財界さっぽろの掲載資料を配布して経緯と目的を詳しく説明していただき、武部ガバナーが目指す「地域とともに」というロータリーの方向性を会員一同が十二分に理解できた公式訪問でありました。ありがとうございます。

**美唄ロータリークラブ** 7月21日

7月21日、武部ガバナー、枝廣ガバナー補佐、橋本代表幹事、前田ガバナー補佐幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。16時30分より、ガバナー、ガバナー補佐、会長、幹事との懇談会が行われ、クラブの現状や、今後の方針についてお話しさせて頂きました。ガバナーより親身なお話も聞けて、あっという間に1時間が経過し、その後、17時30分より、クラブ協議会を開催、各委員長より今年度の活動計画の説明がなされ、武部ガバナーより所感を頂きました。

会員全員参加による写真撮影の後、武部ガバナーより卓話を頂き、その後、夜間例会としてガバナー、ガバナー補佐、代表幹事、ガバナー補佐幹事を囲んで、懇親会を開催いたしました。会長、幹事共に、ロータリー歴が浅く、新体制になって間もないタイミングでの公式訪問で、不手際などあったかと思いますが、温かいお言葉も頂き、感謝しております。また、武部ガバナーには、当日の芦別クラブでの公式訪問の後とハードスケジュールの中、当クラブを訪問頂き、心より感謝申し上げます。



小樽南ロータリークラブ**7月22日**

7月22日に武部ガバナー、長谷ガバナー補佐、佐藤地区副代表幹事をお迎えして公式訪問が行われました。

当クラブ上野会長とは旧知の間柄というガバナーと、大変和やかな雰囲気の中で会長・幹事懇談会、その後クラブ協議会に移り、各委員長より今年度の事業計画並びに方針をお伝えしました。「地域と共に活動を」と同じような趣旨にて行動している当クラブの現状に今後とも地域の貢献をお願いされ、懇談を終了しました。通常例会に入り、小樽の夏の一大イベントである節目の50回を迎えた「おたる潮まつり」の支援活動にもご賛同いただきました。

ガバナー卓話に入り、財界さっぽろ7月号から新たな連載「ロータリークラブの神髄」に向け、地域の各ロータリーが意義ある活動をしている旨、公共イメージの認知促進や4月の規定審議会の話等、今後のクラブ活動に有意義な卓話を頂き、ほんとうにありがとうございました。最後になりますが、公式訪問に際し、当クラブ一同心よりお礼申し上げます。

**蘭越ロータリークラブ****7月25日**

7月25日、午前10時より蘭越商工会応接室において武部實ガバナー、長谷第一グループガバナー補佐、荒井竜一地区幹事、池田達昭地区幹事をお迎えし、蘭越ロータリークラブ会長の山田一晴、幹事の白石勇、会長エレクトの小澤修同席のもと、会長・幹事懇談会を開催致しました。現在、会員10名で活動している当クラブの活動の様子を写真でご覧頂き、その内容をご説明致しました。ガバナーから「小人数クラブではあるが、立派にロータリーを運営し、今年度に限らず以前から「地域とともに」という地域密着型の活動を行っている、今後も是非続けてほしい」とお言葉を頂きました。

引き続きクラブ協議会を開催し各委員長が今年度の活動目標を発表致しました。武部ガバナーから「小さいクラブでは定款の細則を変更し各委員会組織をスリム化することも一つの方法である」とご意見を頂きました。

その後の例会では、会務・幹事報告の後、武部ガバナーの卓話を拝聴し、結びに「会員の減少に対しクラブ独自の細則で会員資格を見直し増強につなげることも一つの方法である」とご意見を頂きました。

**赤平ロータリークラブ****7月26日**

武部ガバナーによる赤平ロータリークラブへの公式訪問は新年度に入って間もない7月26日のことでした。当日は武部ガバナー、沼前ガバナー補佐、平地区副代表幹事、宗方ガバナー補佐幹事が当クラブを訪れて下さりました。

10時から会長・幹事懇談会が始まり、クラブ協議会、ガバナー公式訪問例会とスケジュールは順調に進み、どの会議も有意義な意見交換の場となりました。クラブ協議会を終え、ガバナーから「こんな明るい雰囲気のクラブは珍しい」とのお褒めの言葉を頂戴いたしました。クラブ協議会の中で当クラブの委員長から出された意見が、会長幹事会でガバナーから提案と見事に内容が一致したという一幕もありました。

公式訪問例会では当クラブから地区委員に任命された宇戸会員に武部ガバナーから委嘱状を直接、渡していただきました。また、7月に入会した会員にも「四つのテスト」をガバナーから渡して頂き、受け取った会員も感慨入りの表情でした。ガバナーには公式訪問例会を終え、そのまま当市商工会議所の会頭への表敬訪問をして頂きました。重ねてお礼申し上げます。御一行の皆様には紙面をお借りして感謝とお礼を申し上げます。

**岩見沢東ロータリークラブ****7月26日**

ガバナー公式訪問が、7月26日、当クラブの例会場である岩見沢平安閣にて、武部ガバナー、第3グループ枝廣ガバナー補佐、堀元地区幹事、前田ガバナー補佐幹事をお迎えして行われました。当日は、午前中の赤平RC訪問に引き続いての当クラブ訪問でしたので、ガバナー始め皆様方お疲れではないかと心配しておりましたが、皆様お元気そうに出席されていらっしゃいました。

会長・幹事懇談会では、会長、幹事のほかに、会長エレクト、副会長、副幹事も加わり、当クラブの現況と活動内容を説明させていただきました。武部ガバナーからは、地域への活動はよく理解できるが、クラブが主催しなければならぬという観念に余りこだわらず、もっと柔軟に地域活動を行うことを勧められました。また、会員数が減少している現実を見据え、組織の簡素化(グループの再編も含む)に係るビジョンも示していただきました。

引き続いてのクラブ協議会では、各委員長より活動計画を説明させていただき、ガバナーから、「岩見沢東クラブは真面目過ぎる」という講評をいただきました。これは「評価する」という意味でもあり、また、「まだまだ工夫の余地がある」という叱咤激励の言葉と受け止めました。

協議会後の例会は和やかな雰囲気の中で進められ、食事後にガバナーから卓話をいただきました。

会長・幹事懇談会、及び、クラブ協議会で話された内容に加え、ロータリーとは何ですかと尋ねられれば、「多少恵まれた人たちが世界の多くの不幸な人たちを支援する組織」と答えるというお話しとか、ロータリーの良さは「人との触れ合いを満喫できること」などのお話がありました。

本年度、「財界さっぽろ」にロータリーに係る記事が毎号連載されますが、その第1回(7月号)にこれらガバナーのお考えが掲載されています。

今回の訪問は、ガバナーの「組織改革に対する意欲」がひしひしと伝わってくる貴重な公式訪問でありました。

**倶知安ロータリークラブ****7月27日**

7月27日、朝から雨が降りしきる中、武部ガバナー、長谷第6グループガバナー補佐をお迎えして当クラブでの公式訪問が行われました。

当日は午前10時から会長・幹事懇談会、11時からのクラブ協議会では各委員会から今年度の活動計画を報告、武部ガバナーからは実践的なアドバイスをいただき武部ガバナーの意気込みに圧倒される場面も多々ありました。12時過ぎからの例会では武部ガバナーのスピーチがあり、特に組織改革の必要性と地域とともに歩むロータリーへと意識改革し、日々の実践を重ねていくことが地域の信頼に繋がり、クラブの存在意義がある。このことが会員増強に大きく寄与することではないかと薫陶をいただき改めてクラブの中で議論を深める必要性を感じたところです。

終始和やかな雰囲気のなかで行われたガバナー公式訪問でしたが、公式訪問は始まったばかりです。ご自愛いただき公式訪問を無事終えられることを会員一同願っております。



滝川ロータリークラブ 7月28日

7月28日、武部實ガバナーが滝川ロータリークラブを公式訪問されました。

当日は、沼前治孝ガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事、宗方裕之ガバナー補佐幹事を含め4名で滝川入りしていただき、10時から会長・幹事懇談会、11時からクラブ協議会、12時30分から例会と精力的に行事をこなしていただきました。

武部ガバナーには、国際ロータリーの成り立ちやご自身のロータリーへの思い「地域と共に活動を」の意味を懇切丁寧にお話いただきました。また、会員減少の中、クラブの運営や委員会の在り方、地区組織の再編成の必要性、さらに、滝川クラブは地区で3番目に会員が多いクラブで、大いに期待しているとお話を頂きました。

滝川クラブの会員にとって、光栄に感じると同時に身の引き締まる思いを得た1日でした。



千歳ロータリークラブ 7月28日

7月28日のガバナー公式訪問例会前にANAクラウンプラザホテル千歳にて、武部 實ガバナー（札幌南RC）をはじめ、橋本耕二地区代表幹事（札幌南RC）、高木繁秀第7グループガバナー補佐（長沼RC）をお迎えして、16時より「会長・幹事懇談会」、17時より「クラブ協議会」が開催されました。

会長・幹事懇談会では、当クラブの大西会長よりクラブ活動概要をはじめクラブによる新しい取り組み体制について報告し武部ガバナーより叱咤激励を頂きました。引き続き17時よりクラブ協議会が武部 實ガバナーのご挨拶後、今野幹事の進行によりクラブ協議会がスタート致しました。

今回の「クラブ協議会」では当クラブの各委員長より委員会方針や年度活動計画が発表されました。各委員長からの報告発表後、武部ガバナーから総評があり様々なご意見やご要望をいただきました。今後のクラブ運営に役立てたいと思います。

18時30分よりガバナー公式訪問例会が執り行われました。武部ガバナーより熱意ある方針やグループ分け等の意味をお話して頂きました。ありがとうございました。



新会員のご紹介

(敬称略)



伊達RC
伊達 和寿
7月5日入会
電力製造業



伊達RC
太田 亮
7月5日入会
料理品小売業



函館東RC
三輪 生治
7月5日入会
建築工事



室蘭東RC
内山 道
7月6日入会
港湾運送業



室蘭東RC
伊藤 憲儀
7月6日入会
通信業



苫小牧北RC
毛利 真
7月12日入会
生命保険



千歳RC
馬場 正憲
7月14日入会
総合建設工事



千歳RC
羽生 伴子
7月14日入会
広告



千歳RC
武石 孝司
7月14日入会
養鶏



江別RC
新屋 光彦
7月21日入会
ガス事業



苫小牧RC
千葉 文男
7月22日入会
電気事業



苫小牧RC
矢部 大観
7月22日入会
建設資材リース



倶知安RC
渡邊 恵介
8月1日入会
弁護士



小樽RC
佐藤 厚
8月2日入会
電力供給



小樽RC
松田 雅伸
8月2日入会
工業銀行



伊達RC
吉村 亮輔
8月2日入会
鉄骨工事業



岩見沢RC
熊谷 正弘
8月18日入会
自動車販売業



苫小牧RC
松永 直己
8月19日入会
地方銀行

第50回『おたる潮まつり ねりこみ』参加祭



7月30日(土)、小樽最大のまつりで、今年で50回目の節目を迎える「おたる潮まつり」のメインイベントであり、市内のスタート地点から港の会場ステージまでの1.8キロのメインストリートを約90分かけて「おたる潮まつり ねりこみ」。今年には50回の節目もあって97梯団約1万人の市民参加者が踊りました。

昨年に引き続き、「ロータリーをもっと知ってもらうこと」と「会員の親睦と和」を目的に、小樽南・小樽銭函ロータリークラブとの3クラブ合同でロータリークラブ梯団として参加致しました。

当日は、公式訪問中の大変忙しい中、武部實ガバナー、長谷第6グループガバナー補佐・橋本地区代表幹事にも参加して戴き、3クラブ会長・幹事、交換留学生を含む総勢70名の梯団で、炎天下の中楽しく踊ることができました。

武部實ガバナーをはじめ参加されたメンバーの皆様に心から感謝申し上げます。

訃報

大原 芳夫 会員(札幌RC)
2016年7月12日ご逝去(86歳)

謹んでお悔やみ
申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り致します

【ロータリー歴】
1988年1月27日入会
2001~02年度 社会奉仕委員長(理事)

★米山奨学生のご紹介★

日本での生活

グエンバン チョン 2510 地区: 苫小牧駒澤大学
ベトナム・苫小牧 RC

私は2005～2008年間に愛知県で研修生として日本に住んだことがあります。日本での生活や仕事を体験する事や日本の文化などに触れる事ができて以来、いつも日本に戻りたいと思っていました。

2011年によく日本に戻る事ができました。今回の留学では人生の新しい出会いや将来を決めるチャンスを探しに来ました。大学に入ってから妻と子供も日本に呼んで一緒に暮らしました。家族と一緒に暮らすことは楽しく良かったのですが生活費も増えかなり大変でした。しかし、日本に居る以上ベトナムからお金を仕送りしてもらおう訳にはいかないと、自力で学校を通いながら回せるように、サラリーマンのように働いていました。そして、4年生に入る前、幸いにもロータリー米山奨学生に選ばれました。



奨学生になった事は自分だけではなく日本に居る家族、ベトナムの家族にとっても最大な嬉しい事でした。大きな金額なのでアルバイトも減らし、家族と暮らす時間や子供と遊ぶ時間も多くなり何よりも幸せに感じました。

今は4年生になって、単位は大部分取り終わった為、今年からできたビジネス研究部の部長として活動しながら学びたいと思います。活動のない時は子供の保育園の送り、迎えやアルバイトをしながら生活を楽しんでいます。そして、これから就活の事に集中し、自分がやりたい分野(日本とベトナムとの貿易)の会社を探し、なんとか見つけたいと考えています。出来ればどこかのロータリアンの会社に勤めたいと思っています。

米山梅吉記念館便り

シリーズ① 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、慶応4年(明治元年・1868年)2月4日東京芝に生まれました。梅吉4歳の時に父竹造の死去に伴い家族は静岡県三島に移り住みます。

梅吉は、7歳頃から駿東郡長泉村の映雪舎に学び、その頃から成績優秀で囁目され、11歳の時に米山家から養子縁組の話が持ち込まれました。13歳で校長・江原素六の沼津中学に通い出すと、それまでの漢学に加え、蘭学、西洋文化など新しい学問に触れ知識欲がさらに膨らんでいきます。15歳で沼津中学を退学し単身上京、銀座の江南学校に入り、新たな未来に向かって歩み始めました。



米山梅吉15.6歳頃。
壁に半紙で「有一志」の文字。

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝
出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりやうかがい上げられています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩等、趣味の人米山の文藻も掲載しています。

秋季例祭 | 平成28年9月24日(土) 午後2時～ 式典/講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館 登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp
【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



★ハイライトよねやま 197号★

2016年8月12日発行
《今月のピックアップ記事》 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

来春採用の奨学生募集がスタート

2017年4月の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山奨学委員会からの報告により決定した指定校は、全国で532校(前年度528校)。指定校からの被推薦者数は1,748人(前年度1,643人)で、この中から新規奨学生585人が選ばれます。

地区奨励奨学金(大学・大学院以外の教育機関在籍者が対象)を導入した地区は13地区で、指定されたのは23校、そのうち初指定は6校でした。

また、指定校への要望として、地区独自の選考基準を提示したのは34地区中31地区で、最も多かった要望は「被推薦者の国籍が偏らないように配慮してほしい」、次いで「ロータリー活動への積極性」「日本語運用能力」などが挙げられました。

募集要項・申込書は、7月29日に全指定校へメールで案内しました。

※2016学年度採用の指定校や募集要項などの書類は当会ホームページにて公開しています。

記事の続き、および、そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight197_pdf.pdf

2019-2020年度 ガバナーノミニ一候補者推薦のお願い

地区ガバナー 武部 實
地区ガバナー指名委員長 安孫子 建雄

2019-2020年度地区ガバナーノミニ一候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長(地区ガバナー事務所気付)宛、文書(書式任意)をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナーノミニ資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～5項及び第8節の資格条件に適合していることを要します。

【参考】国際ロータリー細則第13条(ガバナーの指名と選挙)
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定
(1998-1999年度地区年次大会決議第8号)

Rotary Zones 1&2&3
Rotary INTERNATIONAL
コーディネーター NEWS 2016年9月号
 発行: Zones 1 & 2 & 3
 ローターリーコーディネーター
 ローターリー公共イメージコーディネーター
 9月号の担当 Zone 1 RC

■ **新クラブ設立**

- ・第2620地区(第2ゾーン)に甲斐の郷ローターリークラブが6月27日に結成されました。
- ・第2680地区(第3ゾーン)に神戸モーニングローターリークラブが6月7日に結成されました。
- ・第2830地区(第1ゾーン)に八戸西ローターリークラブが7月20日に結成されました。八戸西RCは八戸中央西ローターリー衛星クラブを経て、日本で初めて承認されたケースです。
- ・第2750地区(第2ゾーン)に東京大井イブニングローターリー衛星クラブが7月2日に結成されました。スポンサークラブは東京大井RCです。

■ **クラブ合併**

2016年7月1日付で第2630地区(第2ゾーン)の不破ローターリークラブと不破の関ローターリークラブが合併しました。合併後は不破ローターリークラブになります。

事務所及び連絡先、例会情報は不破RC従来の内容で変更ありません。RI加盟承認日も不破RCの「1970年7月24日」を引き継ぎます。

■ **脱会クラブ**

6月30日付で以下のクラブがRI理事会に承認され脱会しました。

- 第2510地区(第1ゾーン) 松前RC
- 第2590地区(第2ゾーン) 横浜たまRC
- 第2590地区(第2ゾーン) 横浜ひまわりRC
- 第2710地区(第3ゾーン) 油谷湾RC
- 第2790地区(第1ゾーン) 富津RC
- 第2820地区(第1ゾーン) 藤代RC

■ **クラブの奉仕活動の新聞記事を投稿してください**

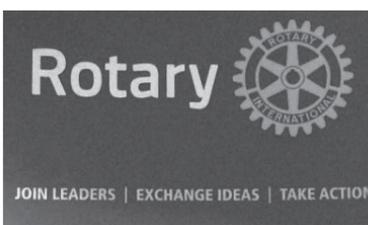
ローターリー公共イメージコーディネーター(RPIC)は昨年10月から①「奉仕プロジェクトを考えるヒントの提供」②「広報の仕方」に関する情報提供機能を構築しています。本年度も引き続きクラブや地区が実施した奉仕活動が新聞に掲載されましたら「BOX」への投稿をお願いします。詳しくは地区またはRPICにお尋ねください。

クラブ数	会員数
Zone 1 830	28,430
Zone 2 651	27,909
Zone 3 793	32,585
合計 2,274	88,924

(2016年8月9日現在のClub Centralのデータです)

■ **BOX登録件数**

Zone 1	42件
Zone 2	16件
Zone 3	80件
7月末現在	合計 138件



ローターリーとは何かを説明するには写真にある3つのフレーズを使うと一貫性があり、明確に表現できます。様々な「リーダーが集まり」「アイデアを広げ」社会のために「行動する」



会員候補者向け資料:自分のできることを今日から始めよう(資料番号:001)

ローターリークラブにとって会員増強は最も重要な取り組みの一つです。今現在、十分な会員数に恵まれているクラブであっても時間の経過と共に会員も高齢化して行くのは当然のことです。したがって、会員増強はこれからのクラブを担う若い会員を少しずつ補強して、クラブのDNAを継承してもらわなければなりません。もちろん、新会員が入会することでアイデアが広がる可能性があります。新会員は活動する原動力になる可能性もあります。つまり会員増強は「活力あるクラブ作り」と言えるでしょう。

ローターリーの創設当時とは異なり、奉仕をする団体は数多く存在します。私たちがロータリアンとして相応しい入会候補者を選定したとしても、候補者がローターリーと他の団体との違いを理解してローターリーに興味を持っていたらなければ入会に結びつく機会を失うことになります。違いを理解してもらう方法の一つとしてRIに入会候補者用の新しいパンフレット「自分のできることを今日からはじめよう」が用意されています。このパンフレットには、ローターリーの活動内容や他団体との違いが紹介されています。My ROTARYからPDFファイルをダウンロードするか、オンラインショップや国際ローターリー日本事務局で入手が可能です。

(Zone1RC 酒井正人)

地区カレンダー(9月・10月)

9月 基本的教育と識字率向上月間 ローターリーの友月間	
1(木)	公式訪問(函館RC、北斗RC)
2(金)	公式訪問(函館五稜郭RC)
3(土)	
4(日)	
5(月)	~6(火) 第1回ガバナーエレクト研修セミナー(東京)
6(火)	
7(水)	2017-18地区研修リーダーセミナー(東京) 公式訪問(恵庭RC)
8(木)	公式訪問(岩見沢RC、由仁RC)
9(金)	第1回ガバナー諮問委員会(札幌)
10(土)	~11(日) 地区親睦野球大会(滝川)
11(日)	
12(月)	公式訪問(洞爺湖RC)
13(火)	公式訪問(室蘭北RC、伊達RC)
14(水)	公式訪問(室蘭東RC、登別RC)
15(木)	公式訪問(室蘭RC)
16(金)	
17(土)	
18(日)	
19(月)	敬老の日
20(火)	公式訪問(小樽RC)
21(水)	公式訪問(札幌モーニングRC、余市RC)
22(木)	秋分の日
23(金)	
24(土)	第37回ローターアクトアジア第1ゾーン会議(札幌)
25(日)	
26(月)	公式訪問(三石RC)
27(火)	公式訪問(浦河RC、苫小牧北RC)
28(水)	
29(木)	
30(金)	地区大会記念ゴルフ大会(北広島・輪厚)

10月 経済と地域社会の発展月間 米山月間	
1(土)	2016-17年度地区大会(札幌)
2(日)	2016-17年度地区大会(札幌)
3(月)	
4(火)	公式訪問(当別RC、北広島RC)
5(水)	公式訪問(札幌RC)
6(木)	公式訪問(札幌東RC)
7(金)	
8(土)	
9(日)	
10(月)	体育の日
11(火)	公式訪問(栗山RC、札幌はまなすRC)
12(水)	公式訪問(札幌真駒内RC)
13(木)	公式訪問(江別RC)
14(金)	公式訪問(札幌大通公園RC)
15(土)	第3グループIM予定(岩見沢)
16(日)	
17(月)	
18(火)	公式訪問(札幌西RC)
19(水)	
20(木)	
21(金)	
22(土)	ローターアクト地区協議会(芦別)
23(日)	
24(月)	公式訪問(札幌南RC)
25(火)	
26(水)	
27(木)	室蘭RC創立80周年記念式典予定(室蘭)
28(金)	
29(土)	北斗RC創立20周年記念式典予定(函館)
30(日)	
31(月)	

2016年9月のローターレート 1ドル102円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2016.7.31	増	減	
1	深川	4	34	34	0	3	82.73
	羽幌	4	46	46	0	2	76.09
	妹背牛	4	9	9	0	0	88.88
	留萌	4	38	37	-1	3	88.78
	小計		127	126	-1	8	84.12
2	赤平	4	25	25	0	0	84.09
	芦別	4	34	34	0	2	78.00
	砂川	4	39	39	0	0	93.33
	滝川	4	83	87	4	4	81.00
	小計		181	185	4	6	84.11
3	美唄	4	30	30	0	0	85.78
	江別	4	33	34	1	1	84.20
	江別西	4	28	28	0	3	86.60
	岩見沢	4	78	77	-1	0	92.78
	岩見沢東	4	21	21	0	3	83.37
	栗沢	4	20	20	0	1	94.90
	栗山	4	27	27	0	5	92.59
	当別	4	28	28	0	0	81.65
	小計		265	265	0	13	87.73
	4	札幌	4	120	119	-1	1
札幌はまなす		4	18	20	2	3	87.50
札幌北		4	36	36	0	3	88.57
札幌モーニング		4	37	37	0	0	82.50
札幌西		4	48	48	0	8	79.74
札幌西北		4	33	33	0	3	86.50
札幌手稲		5	39	41	2	4	89.85
小計			331	334	3	22	87.56
5		札幌東	4	128	128	0	0
	札幌清田	4	15	15	0	4	100.00
	札幌幌南	4	68	68	0	11	100.00
	札幌真駒内	3	23	23	0	5	100.00
	札幌南	3	84	84	0	2	97.62
	札幌大通公園	4	12	12	0	1	56.25
	新札幌	4	23	24	1	3	94.05
小計		353	354	1	26	92.47	
6	岩内	3	20	21	1	1	85.71
	倶知安	4	41	41	0	5	73.78
	小樽	4	75	75	0	3	87.16
	小樽南	4	67	67	0	3	87.22
	小樽銭函	4	17	17	0	1	82.00
	蘭越	3	10	10	0	0	97.00
	余市	4	42	42	0	3	80.90
小計		272	273	1	16	84.82	

※札幌幌南RCには札幌幌南ライラックロータリー衛星クラブの会員数11名(内女性会員6名)を含む

7 7月 主 席 率 ・ 会 員 増 減 数	クラブ数	69クラブ
	期首会員数	2,534人
	当期末会員数(女性)	2,570人(145人)
	増加会員数	36人
当月平均出席数		84.52%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2016.7.31	増	減	
7	千歳	3	58	60	2	4	79.37
	千歳セントラル	4	39	40	1	5	84.08
	恵庭	4	48	51	3	3	90.64
	北広島	4	19	19	0	1	83.33
	長沼	3	18	18	0	3	83.33
由仁	2	6	6	0	0	91.67	
小計		188	194	6	16	85.40	
8	えりも	2	18	17	-1	1	100.00
	三石	4	12	12	0	1	86.20
	様似	4	21	21	0	1	73.21
	静内	4	68	69	1	3	74.50
	浦河	4	23	26	3	2	87.50
小計		142	145	3	8	84.28	
9	伊達	4	55	57	2	0	85.52
	室蘭	4	35	36	1	1	78.90
	室蘭東	4	32	34	2	0	60.00
	室蘭北	4	42	42	0	3	76.19
	登別	4	29	29	0	1	82.76
洞爺湖	3	9	9	0	0	83.30	
小計		202	207	5	5	77.78	
10	函館	4	76	82	6	0	80.78
	函館亀田	3	42	41	-1	4	85.91
	森	4	36	36	0	0	65.28
	七飯	4	13	13	0	0	75.00
	長万部	3	8	8	0	0	79.10
函館セントラル	4	19	21	2	2	82.14	
小計		194	201	7	6	78.04	
11	江差	4	11	11	0	1	65.91
	函館五稜郭	4	47	50	3	0	82.09
	函館東	4	45	46	1	5	80.86
	函館北	4	22	22	0	0	91.94
	北斗	4	13	13	0	0	61.54
小計		138	142	4	6	76.47	
12	白老	4	34	34	0	3	82.00
	苫小牧	4	53	55	2	3	83.40
	苫小牧東	4	26	26	0	5	86.54
	苫小牧北	4	28	29	1	2	100.00
	小計		141	144	3	13	87.99
合計		2,534	2,570	36	145	84.52	

表紙の解説



- ①1932年にロータリアンのハーバートJ.テイラーによりつくられた「四つのテスト」は、100カ国語以上に翻訳されています。言行はこれに照らしてから 真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか
- ②ロータリー会員はこれまでも、さまざまな課題に直面しても、粘り強くそれらを乗り越えてきました。ロータリーは、すべての子どもが「ポリオのない世界」に生まれ、手足のまひ障害という恐怖におびえることなく暮らせる日まで、この活動を続けてやめることはありません。
- ③2016年規定審議会は、柔軟性を増加する案件に多くの注目が集まりました。一つは、クラブが月に少なくとも2回以上の例会を行う限り、いつ、どのくらいの頻度で例会を開くか、あるいは例会をキャンセルするか、また何をもって例会とするかについて、より多くの裁量をクラブに与えるものです。
- ④アメリカ・テネシー州チャタヌーガRC会員、エンジニアリングのコンサルティング会社キャンベルアンドアソシエイツ取締役会長兼CEO、RI副会長、財団副管理委員長など歴任。超我の奉仕賞。アーチCクラフ・ソサエティ会員
- ⑤フィジー、タウベニ島のニウサワメソジスト高校の学生は、南太平洋の教育結果を改善することを目指したロータリーのプロジェクトで、教育的なプログラムをロードされたタブレットを受け取った高校です。

文庫通信

(347号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリーについて		【下記申込先：ロータリー文庫】
「ロータリーの本質とは—アンケート回答」	1969 7p	
「ロータリーでいう職業奉仕」	神守源一郎 D.358 1972 57p	
「ロータリーでいう職業奉仕」	神守源一郎 京都東R.C. 1983 18p	
「ロータリーの綱領の変遷と『奉仕の理想』」	先名正四 1989 4p	
「ロータリーの立場」	近藤正夫 1974 3p	
「大乱亥歳を顧みてロータリーを考える(フォーラム記録)」	佐藤千寿 関西ロータリー研究会 1996 31p	
「21世紀のロータリー」	堀場雅夫 関西ロータリー研究会 1996 71p	
「世界のロータリー」	入江直祐 1981 8p	
「デンバー大会の焦点 RI-RIBI問題」	宮脇 富 1966 1P	

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日